

2026年度

早稲田大学法学部 転部試験要項

目 次

1. 出願資格	1
2. 募集人員	2
3. 出願手続	2
4. 試験科目・日程	5
5. 合格発表	11
6. 入学手続	13
7. 入学後について	14
8. 学費・諸会費	15

※この「試験要項」では、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等（Bluetooth、Wi-Fi、データ通信等、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器）をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

1. 出願資格

下記の①、②を満たす者。

① 現在学年

2025 年 4 月に早稲田大学に入学し、現在早稲田大学 1 年次に在学している者

② 取得単位数

現所属学部で合計 24 単位以上を取得見込の者。なお、取得単位数とは現所属学部での卒業算入単位数を指します。

【入学要件（成績）について】

第 1 年次終了時までの現所属学部での成績において、GPA 値が 2.60 以上であること

※二次試験合格者には、当該年度の成績確定後に成績通知書を提出していただくことになります。

合格された場合でも上記の成績要件を満たさない場合は入学できません。

【取得単位数および成績の確認について】

早稲田大学法学部に転部入学するためには、一次試験、二次試験に合格し、上記の通り所定の取得単位数および成績要件を満たしていることが必要となります。二次試験合格者は、当年度の成績発表後、2026 年 3 月 13 日（金）15:00 までに成績通知書を巻末のお問い合わせ先の窓口まで直接提出してください。詳細は「4. 試験科目・日程」をご確認ください。

二次試験合格後、上記の取得単位数および成績要件を満たさなかった場合、入学を許可しません。

【注意事項】

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、2025 年 12 月 5 日（金）までに巻末のお問い合わせ先までお問合せください。

また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

2. 募集人員

若干名

3. 出願手続

(1) 出願期間・方法

入学検定料支払いと出願書類の提出・受理をもって出願が完了となります。

本要項に従い、出願書類を次の期間に簡易書留で郵送してください。

直接持参による提出は一切受け付けません。

2025 年 12 月 11 日（木）～12 月 17 日（水）※締切日消印有効

(2) 出願書類

①志願票・写真票

- ・ 早稲田大学法学部ホームページ（以下のURL参照）より、所定の用紙をダウンロードし、A4サイズの白紙にプリントアウトしてください。

<法学部転部試験出願書類ダウンロードサイト>

<https://www.waseda.jp/folaw/law/applicants/admission/tenbu/>

- ・ 志願票の文字はペンまたはボールペン書きとし、楷書で明瞭に記入して下さい。
- ・ 現住所は都道府県からアパート・マンション名まで正確に記入してください。
- ・ 入学検定料支払い時に受け取った「収納証明書」を所定の位置に貼付してください。

【個人情報の取り扱いについて】

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

【性別情報の収集について】

男・女のいずれかを選択してください。本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、法学部入試係までご連絡ください。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

【写真の要件】

- ・ 出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4：ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし・写真用紙に印刷されたもの）を用意し、裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。なお後述のとおり、入学手続時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、データ版もあらかじめ取得し、大切に保管しておいてください。
- ・ マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
- ・ 顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
- ・ 顔写真には加工・修正を施さないでください。
- ・ スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。
- ・ 入学手続時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

②在学証明書

- ・ 現所属学部から取り寄せてください。

③成績証明書（出願時点のもの）

- ・ 現所属学部から取り寄せてください。

④ステートメント

- ・ 1,500 字程度（書式自由、原稿用紙またはパソコンで作成）、A 4 ヨコ書
※パソコンで作成の場合は、冒頭または末尾に必ず手書きで署名してください。
※志望動機、自己PR、社会経験等を含めて作成してください。
※アピールできる取得資格がある場合は、別紙（A 4 ヨコ書）に記入したもの、もしくは証明書類等のコピーをステートメントに添付してください。
※ステートメントは、志望する学部に関し自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成 AI を使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。

【注意事項】

- ・ 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- ・ 一度提出した書類は、原則として返還いたしません。また、指定された出願書類以外の提出物は選考の対象になりません。
- ・ 本学（早稲田大学）発行の各種証明書を提出する場合、紙媒体の証明書（原本）を提出してください。デジタル証明書の提出は認めません。

（３）入学検定料 30,000円

支払期間：2025年12月11日（木）～12月17日（水）

以下の①、②のどちらかを選択し、所定の手続を行った上で決済してください。

① コンビニエンスストア決済

支払期間内に、日本国内のコンビニエンスストアで入学検定料を支払ってください。

コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等によりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」（<https://e-shiharai.net/>）にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。

支払完了後、「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、「志願票」の「コンビニ検定料収納証明書 貼付欄」に貼り付けて提出してください。

詳細は別紙「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照してください。

※支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、支払期間最終日のWebサイトでの申込は23：00まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は23：30までとなりますので注意してください。

※家族・知人が代理で手続をする場合でも、**必ず志願者本人の情報を入力**してください。

※所定の手数料がかかります。手数料の金額は変更になる場合があります。

② クレジットカード決済

支払期間内に、クレジットカード、銀聯カードを利用して入学検定料を支払ってください。

クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンもしくは携帯電話等により「インターネット上の支払いサイト」（<https://e-shiharai.net/card/>）にアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。

詳細は別紙「クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法」を参照してください。

支払い手続終了後、「申込内容照会結果」画面を印刷し、『志願票』にクリップ留めして提出してください。

※土日・祝日を問わず、24時間いつでも入学検定料を支払うことができます。ただし、日本時間が基準となります。

※支払い最終日は、23：00までに決済を完了させてください。

※支払いに使用するクレジットカードは、志願者以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続をする場合でも、**「基本情報」には必ず志願者本人の情報を入力**してください。

※所定の手数料がかかります。手数料の金額は変更になる場合があります。

【注意事項】

- ・ 一度納入した入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合は、全額または超過分を返還いたします。該当する方は巻末のお問い合わせ先までメールでご連絡ください。
 - a. 入学検定料を所定額より多く支払った。
 - b. 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
 - c. 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
 - d. 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。
- ・ 出願（支払）期間以外の入学検定料の支払いはできません。支払期間最終日については詳細を確認の上、余裕を持って支払いを行ってください。

4. 試験科目・日程

一次試験に合格した者が二次試験を受験する資格を有します。

（１）受験票

出願締切後、入学志願票記載のメールアドレス宛に受験票を送付します。

※2026年1月28日（水）までに届かない場合は巻末のお問い合わせ先へお問い合わせください。

※入学後、学生証交付の際に受験票が必要となりますので、大切に保管してください。

（２）試験科目

一次試験：書類審査（出願時に提出されたステートメントにより判定します。）

二次試験：面接（一次試験に合格した者が二次試験を受験する資格を有します。）

(3) 試験・合格発表等日程 ※受験ポータルサイト「UCARO (<https://www.ucaro.net/>)」

	日 程	時 間	方 法
一次試験 合格発表	2026 年 2 月 5 日 (木)	10:00～	受験ポータルサイト「UCARO」 ※合格された方には二次試験の案内を メールで送付します。
二次試験	2026 年 2 月 26 日 (木)	面接[早稲田キャンパス内] 一次試験合格発表時に詳細をお知らせします。	
二次試験 合格発表	2026 年 3 月 3 日 (火)	10:00～	受験ポータルサイト「UCARO」 ※合格された方には入学手続の案内を メールで送付します。
GPA 証明書、 所属変更願 の提出	2026 年 3 月 13 日 (金)	15:00 まで	8 号館 4 階 法学学術院事務所学部入試係 事務所開室時間 10 : 00～16 : 00

(4) 試験・合格発表等日程についての注意事項

① 「GPA 証明書」ならびに「転部等による所属変更願」の提出は二次試験合格者のみとします。

※ 「GPA 証明書」は、現所属学部の事務所に交付申請をして、事務所から発行されたものを提出してください。

※ 「転部等による所属変更願」は二次試験合格発表後、メールにてフォーマットを送付します。

※ 各自で印刷を行い、所定項目を自筆で記入した用紙を提出してください。

※ **なお、2026 年 3 月 13 日 (金) 15:00 までに「GPA 証明書」ならびに「転部等による所属変更願」を提出しなかった場合は、入学を辞退したものとみなします。**

※ 期日までに上記用紙を提出できない場合は、事前に巻末のお問い合わせ先まで申し出て下さい。

② 前述①の手続を、事情により本人が行えない場合は、受験票を渡したうえで、代理人に手続の代行を依頼することを認めます。代理人に依頼する場合は委任状が必要になります（書式自由）。

③ 早稲田大学では、入学試験実施に際し統一した対応をとっておりますので、後述の「(6) 受験上の注意」を予めご確認ください。

(5) 二次試験についての注意事項

二次試験の詳細については一次試験合格者宛てにメールで送付する二次試験の案内に記載しますので、内容を確認の上、指定された時間までに集合し、待機してください。

※面接指定時刻以後の受験は一切認めません。

(6) 受験上の注意

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

【試験時間中に使用できる物品】

試験時間中に使用できる物品は以下のとおりです。ただし、「試験時間中に使用できる物品」を使用している場合でも、不正行為防止のため、必要に応じて試験監督員が確認することがあります。また、文房具・時計等の貸し出しは行っていないので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。

物品	注意事項
黒鉛筆	H B（黒）のみ、使用を認めます。ただし、和歌・格言等が印字されているものは使用を認めません。
シャープペンシル	H B（黒）のみ、使用を認めます。 ※替え芯ケースを机上に置くことは認めません。試験時間中は各自のカバンの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
プラスチック消しゴム	
時計・ストップウォッチ	試験教室に時計は設置していませんので、必ず各自で持参してください。 ただし以下に留意してください。 ・秒針音のするものは他の受験者の迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書や電卓等、時計や計時以外の機能のあるものは使用を認めません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することは認めません。 ・キッチンタイマー・学習タイマーの使用は認めません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると試験監督員が判断した場合、試験場において試験監督員が確認し、使用を認めない場合があります。
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。ただし、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
フェイスシールド	シールド部分が無色透明のものにかぎり使用を認めます。ただし、文字

	や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
ビニール手袋	無色透明のものにかぎり使用を認めます。
ティッシュペーパー	袋または箱から、中身だけを取り出して使用してください。
ハンカチ・ハンドタオル	文字や地図などがプリントされているものは、使用を認めません。
座布団・ひざ掛け	文字や地図などがプリントされているものは、使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中には机上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、 使用する場合は試験監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で、使用を認めます。

【試験時間中に使用を認めない物品】

「試験時間中に使用できる物品」以外の物品の使用は原則として認めません。机上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。以下に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物品	注意事項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、 スマートウォッチ、スマートグラス、 ワイヤレスイヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。 ※時計・ストップウォッチとしての使用も認めません。 ※Bluetooth、Wi-Fi、データ通信など、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器は全て認めません（例：「スポーツウォッチ」や「ランニングウォッチ」として利用し、日時・時刻の情報しか参照していなかったとしても、当該機能が搭載されていれば使用を認めません）。ご自身で該当するかどうか判断がつかない場合はかばんの中にしまってください。
通信機能のない電子機器 (電卓、電子辞書、音楽プレーヤー、ICレコーダー、イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 ※時計・ストップウォッチ機能が搭載されていても使用は認めません。
耳栓	試験監督員の指示が聞こえない可能性があるので、使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
鉛筆・シャープペンシル 以外の筆記用具等 (ボールペン、蛍光ペン、 赤ペン等)、筆箱	定規・コンパス等の使用も、認めません。
補聴器、帽子、バンダナ、車椅子等	障がい等により使用を必要とする場合は、出願に先立ち、 「(4) 出願上の注意」に記載の期限までに巻末のお問い合わせ

	先に連絡する必要があります。また服に付いているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。
手指用消毒液等の除菌用品	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

【不正行為】

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
2. 次のことをすると不正行為認定の対象となります。
 - a. カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、答えを教わる、身体、物品、机などにメモをする、メモを見るなど）。
 - b. 試験時間中に、使用できる物品以外の物品を使用すること（机上に置くこと、身に着けること含む）。
 - c. 監督員による「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - d. 監督員による「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - e. 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - f. 試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - g. 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - h. 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - i. 受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
 - j. 解答用紙を持ち帰ること。
 - k. その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
 - ・ 監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 別室または別席での受験を求めること。
 - ・ 本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとす。
4. 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。
 - ・ 当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・ 当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
 なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象となる場合があります。

【受験環境について】

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ・ 生活騒音（自動車・航空機・風雨・換気・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。また、試験中に監督員が小声で最低限の打ち合わせを行う場合がありますが、この場合も原則として特別な措置は行いません。
- ・ 試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ・ 隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ・ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ・ 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。

【不可抗力による事故等について】

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

【感染症対策について】

- ・ 基本的な感染予防対策（手洗い等の手指衛生や咳エチケット等）を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。
- ・ 学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。
- ・ 上記に該当しない場合でも、試験当日までに発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等に相談のうえ、当日の受験を見合わせる等、その指示に従ってください。
- ・ 欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。

5. 合格発表

(1) 合格発表日時

一次試験合格発表：2026年2月5日（木）10：00～

二次試験合格発表：2026年3月3日（火）10：00～

(2) 合格発表方法

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」で合否結果を発表します。以下のURLにアクセスし、「合否照会ログイン画面」へ移動し、必要項目を選択・入力して、合否を確認してください。UCARO の会員登録を行わなくても合否を確認できます。

【URL: <https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>】



※次ページに合否照会ログイン画面での選択・入力内容を掲載

(3) 注意事項

- ・ 入学手續の詳細は、最終合格者を対象に、志願票に記載されたメールアドレス宛に送付します。大学からの郵送物はありませんので、ご注意ください。
- ・ 最終合格者向けの合格証明書は、UCARO において所定の手続きをすることでダウンロードおよび印刷をすることができます。詳細は本入試要項別紙の「（最終合格者向け）入学手續について」をご覧ください。
- ・ 電話、メール等による合否に関するお問い合わせには一切応じません。

合否照会ログイン画面での選択・入力内容

項目	選択・入力内容
種別コード	以下の画面から、該当する学部・大学院・高校の種別コードを確認し、入力  【利用可能期間】 各入試の合格発表開始日時より閲覧可能です。 【種別コードについて】 以下の該当する学部・大学院・学校の2桁の数字を入力してください。 ◆学部 12 政治経済学部 12 法学部 15 教育学部 (中略) ログインキー 種別コード (半角数字2桁) 「はじめにお読みください」を参照してください
受験番号	ご自身の受験番号 5 桁を半角数字で入力
生年月日	ご自身の生年月日（出願時に届け出たもの）を 8 桁で入力 例) 2005 年 4 月 1 日 ⇒ 20050401 (yyyy/mm/dd)
個人情報取扱いについて	内容を確認し、 個人情報の取り扱いに同意する を選択し、最後に ログイン ボタンをクリック

6. 入学手続

(1) 入学手続に関する案内文書送付

二次試験合格者には発表と同日に志願票記載のメールアドレスあてに入学手続に関する案内文書を送付いたします。

入学手続に必要な情報は受験ポータルサイト「UCARO」からの入力となります。入学手続方法および手続に必要な書類の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続の手引き」に掲載しますので、ここでは概略のみを説明します。

(2) 入学手続方法等

所定の期間内に、以下①～④を完了することにより、入学手続が完了します。

詳細は、入学手続書類送付時に指示します（下記の日程は変更になる場合もあります）。

① 「GPA 証明書」、「転部等による所属変更願」の提出

…2026 年 3 月 13 日(金)15:00 までに、巻末のお問い合わせ先の窓口へ直接提出してください。

詳細は当入試要項 6 ページ「(4) 試験・合格発表等日程についての注意事項」を参照してください。

② 入学手続情報の入力 <UCARO 入学手続>

…UCARO の会員登録・出願連携（別紙の「（最終合格者向け）入学手続について」をご覧ください）後、入力してください。

③ 入学手続書類の提出

…2026 年 3 月 13 日(金)までに、郵送してください。

④ 学費・諸会費の納入

…2026 年 3 月 13 日(金)までに UCARO に会員登録・出願連携後に確認できる合否照会画面からダウンロードおよび印刷を行い、銀行窓口にて振込をしてください。

【注意事項】

1. 前述（２）の手續を指定日時までに行わなかった場合は、転部を辞退したものとみなします。
2. 一度提出した書類および納入した学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。手續方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手續の手引き」をご参照ください。
3. 複数の学部から入学を許可された場合、本人からの申し出により、先に入学手續を行った学部へ納入した登録料（入学金相当額）・学費・諸会費を、入学希望学部の費用に振り替え、入学学部を変更することができます（ただし、入学手續期間が重ならない学部間に限ります）。手續方法の詳細は、合格者に送付される「入学手續の手引き」をご参照ください。
4. 本学、本学大学院または専攻科の在学学生、卒業生、修了生または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。詳細については、合格者に送付される「入学手續の手引き」をご参照ください。

7. 入学後について

（１）学年の決定について

転部試験に合格した場合は、法学部２年次に編入学するものとします。

（２）在学年数の上限について

第２年次に編入となるため、標準修業年限は３年です。なお６年間を超えて法学部に在学することはできません。

※休学や在学期間に算入されない留学期間は、在学年数にカウントされません。

（３）科目登録について

科目登録については、入学手續時に改めて指示します。

なお、他箇所設置科目(グローバルエデュケーションセンター設置科目含む)は、科目登録の日程の都合上、登録できない場合があります。あらかじめご了承ください。

（４）法学部入学前の取得単位について

法学部設置の法律科目で、過去に本学部の「科目等履修生」「他学部聴講」制度により既に単位修得済みの科目がある場合、一定の条件下で既得科目として卒業必要単位に認定する場合があります。認定を希望する場合は巻末のお問い合わせ先へ申し出てください。

8. 学費・諸会費

2026 年度転部入学者の学費・諸会費については、以下のとおりです。

		第 2 年度		第 3 年度		第 4 年度	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
学費等	入学金（免除）						
	授業料	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000
	学生読書室図書費	350	350	350	350	350	350
諸会費	学会費入会金（初年度のみ）	5,000					
	学会費	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	学生健康増進互助会費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	校友会費						40,000
合計		627,850	622,850	622,850	622,850	622,850	662,850

（１）入学金免除

入学金は免除されます。

（２）その他

上表は 2025 年 11 月時点での金額ですので、改定されることがあります。

【お問い合わせ先】

早稲田大学 法学学術院事務所 学部入試係

住 所：〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 8号館4階

メー ル：12ent@list.waseda.jp

Webサイト：<https://www.waseda.jp/folaw/law/>

以 上